

Newsletter

Vol.573 2025.6.9

株式会社持丸食品
東京都大田区仲池上 2-27-3
TEL:03-3755-3101
FAX:03-3755-3105

※お見積りは、弊社担当者へ
直接お問い合わせください。

From this week's "Concierge"



梅雨をスッカリと

白加賀梅（群馬）

季節を感じる食材の青梅が入荷です。この時期ならではの青梅の果実は、形もよく果肉は厚く柔らかです。梅酒、シロップ漬けなどにしてデザート、メインのソースや付け合わせにも。梅雨の走りの鬱陶しさを爽やかに香り豊かに彩ります。今の季節はちょうど神奈川から群馬へ産地をリレーしてまいります。

レモンバーベナ（茨城）

レモンの香りを放ち、ハーブティーの女王とも言われています。ヴェルベナとも呼ばれ、肉料理、マリネからデザートまで用途は非常に豊富です。

少量入荷



お取り寄せ

ディルの花（福岡）

小さな可愛いディルの花の季節がやってきました。葉姿もフェネルよりは幾分繊細な雰囲気を持ち、花も同じようにフェネルよりは小型ですがスパイシーな風味を持ちます。魚料理やハーブバターやチーズ、ドレッシングやソースなど、様々なお料理に爽やかな香りと風味を添える今ではお馴染みの食材。

フェネルの花（福岡）

ハーブとしてよく知られているフェネル、小さく黄色い花を咲かせます。触れるとフェネル独特の品の良い、アニスにも似た甘い香りが広がり、ほのかな香りのトッピングとしても飾りやあしらひとしても、重宝します。とても人気のあるハーブフラワーです。

お取り寄せ



三浦はねっ娘会の枝豆「はねっ娘枝豆」（神奈川）

“Hanekko Edamame” from Miura Hanekko-Kai 出始めの瑞々しく柔らか、香りもフレッシュな印象の枝豆が楽しめるのもこの季節ならではの、そんな先駆けのごとく「三浦はねっ娘枝豆」が到着しております。神奈川県三浦の複数の農家で作る生産団体である「はねっ娘会」では「はねっ娘枝豆」の名で美味しい枝豆を出荷しています。最近では品種を1つに固定せず、時期により香りや旨味甘みの乗った最も美味しい枝豆を選んでいるそう。小さな枝付きで出荷しているのも鮮度や香りが落ちにくい為で、そのまま茹でるようにとのこと。そして「はねっ娘会」では新鮮さ、味を左右する収穫直後の冷蔵保存にも徹底的にこだわっています。「はねっ娘会」のこうした取り組みが評価され今では「はねっ娘枝豆」は「かながわブランド」として、都内有名百貨店などで販売され人気となっています。

天狗印枝豆

「味緑(みりょく)」

（群馬）

すっかりブランドとしてお馴染みとなった天狗の枝豆。「味緑」は枝豆と茶豆を交雑育種法で誕生させた甘味と旨味が出ている高食感・良食味の品種。安定の旨味とボリューム感のある味わい、食感をお楽しみ下さい。



つるむらさき(宮城)

東南アジア原産の「ツルムラサキ」は別名“インドのほうれん草”と呼ばれています。実際はほうれん草より栄養価が高く、高機能の食材でもあります。ほんの少し癖のある味わいで、季節の移ろいを感じさせます。

